

～未来へつなぐ 住みよい興田～

興田地区振興会だより



No.85 令和4年11月24日

連絡先 興田市民センター内
振興会事務局 74-2201



- 第5回理事会 ●歌と踊りのふれあいステージ・興田芸能祭
- 興小マラソン大会沿道応援 ●興田再発見移動研修 ●ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問 など



新年交賀会開催中止が決定

興田中学校校舎利活用
新春講演会、出張所について 等

11月18日（金）、第5回理事会を開催しました。協議内容は下記のとおりです。

- ①新年交賀会開催の可否について
- ②興田中学校閉校後の校舎利活用について
- ③新春講演会の開催について・一関公共施設の利用時間変更及び使用料金改定について

① 2回の理事会で協議した結果、コロナ感染拡大防止の観点から中止が決定しました。

② 来春閉校する興田中学校の土地の活用や、活用されるまでの管理について、多くの意見が出されました。

③ 1月22日（日）IBC 岩手放送アナウンサーの菊池幸見氏の新春講演会を昨年度に引き続き開催することにしました。

③ その他、出張所の見直し方針案に係る対応について話し合われました。



健康福祉

歌と踊りのふれあいステージ・興田芸能祭

11月3日（木・祝）、大東バレーボール記念館で、歌と踊りのふれあいステージ・興田芸能祭（主催：興田芸術文化協会・興田地区振興会 後援：興田市民センター・興田地区福祉活動推進協議会）を実施しました。

3年ぶりに開催されましたが、計14団体が出演し、全体の参加者が268人にも及びました。今年度は、事前に用意していた観覧席が足りなくなるほど入場人数が多かった様子で、たいへん盛り上がったイベントとなりました。

今回特別企画として、津軽スコップ三味線世界大会で3年連続3位受賞の「サンイチ三味線」（藤沢町）や、初出演となる遅沢のロックバンド「Hiasobi」も出演してくれました。

普段交流しない参加者同士でもふれあえる場となり、日頃の疲れを癒していました。



サンイチ三味線



衣装替えパフォーマンスで盛り上げていただきました。



水木流興田教室



Hiasobi



丑石自治会・福祉部による「島のブルース」



沖田吟友会



フラダンスの会による「見上げてごらん夜の星を」



興田小学校 マラソン大会

11月2日（水）、興田小学校でマラソン大会が行われました。

児童の健やかな成長を地域で応援する目的で教育文化部会が制作したノボリ旗を使い、健康福祉部会が沿道に立って声援を送りました。

天候にも恵まれ、児童が一生懸命走る姿に、応援する側も元気をもらいました。



一昨年制作した
学年毎のノボリ旗



さわやかな空の下、頑張って走っています。



興田再発見移動 研修

～興田の中世城跡めぐり～



川嶋館（西館）の本丸を望む

11月6日（日）、地元の宝を発掘する目的で行われている興田再発見移動研修を行い、13名が参加しました。

今年度は中世の城跡を中心に、①月館②川嶋館③美女ヶ森館④柏木館⑤古谷館⑥花崎館⑦興田の奥入瀬の順番でめぐりました。

どの城も空堀や土塁がはっきりわかり、難攻不落の城づくりに苦心した様うかがえました。

また、本丸付近は人工的な地形をしており、普段眺めている山にも、現地を訪れて初めて感じるロマンがありました。



ひとり暮らし高齢者ふれあい訪問

11月16日（水）、興田地区内における80歳以上の一人暮らし高齢者67名を対象に、五目おこわを配達しました。

美味しそうな五目おこわは、食生活改善推進員協議会の皆さんに作っていただきました。

おこわのラベルは、健康長寿を願って、興田小学校児童にメッセージやイラストを描い

てもらいました。

配達は、民生委員のみなさんにご協力をいただきました。

ラベル絵の写しは12月頃から市民センターロビーに掲示する予定です。

みなさんも一緒にほっこりしてみませんか？



五目おこわの良い匂いがしました。



おこわもラベルも温かくほっこり♪



健康福祉

第4回 史跡巡り健康づくりウォーキング ～猿沢コース～

11月19日（土）、第4回史跡巡り健康づくりウォーキングを実施し、16名が参加しました。

今回は、猿澤神社、観福寺、なに～か・あ～る（猿沢地区振興会のふれあい委員会が取り組むふれあい交流館）を巡りました。

約100段の階段を上った先に猿澤神社の本殿があり、運動後の達成感も味わいながら、猿沢の街並みを一望しました。

観福寺では、佐伯信乃婦氏から、義経一行を泊めてもらったお礼に郎党の亀井六郎重清が残していったと伝えられる「笈」伝説の丁寧な解説をうけ、参加者は熱心に耳を傾けていました。

なに～か・あ～るでは、猿沢地区振興会ふれあい委員会の方々に淹れていただいた、挽きたての美味しいコーヒーを頂きました。

秋晴れの気持ちいい運動の後、思いやり溢れる猿沢の方々と交流し、心がほっと温まりました。



佐伯信乃婦氏の解説を受ける参加者。



産業振興

第4回 そば打ち道場

全6回を予定している第4回目のそば打ち道場を11月19日に行い、第1回から皆勤している5名が参加しました。

今回は4回目となるため、参加者がこれまで学んだことを発揮できるよう、いつも道場の始まりに行われていた講師のお手本はあえて見せられず、直ぐに各々のそば打ち作業に入りました。

参加者全員がそばを打ち終わるまで約1

時間かかりましたが、手の温度で水が蒸発することを考えると、30分くらいで打ち終わるのが最適とのことでした。

次回は1月21日（土）に実施予定です。

みなさまのご参加をお待ちしております！



力のいる作業です。



産業振興

軽トラ市 文化祭と同日開催

10月30日（日）、興田地区文化祭開催に併せて軽トラ市を実施しました。

興田のりんごや浜民産直から仕入れたいなり寿司と海苔巻きセットも販売し、どちらも完売となりました。

次回はより興田地区に貢献できるような取り組みにしていきたいです。



わたあめ無料振舞はお陰様で大盛況でした。



産業振興

ソバ試験栽培

10月20日（木）のソバの実収穫作業を行ったあと、ふるいにかける作業を何度か行い、細かい茎や葉を除去しました。

今後は唐箕でさらに細かいゴミを除去し、大原の室蓬館で製粉、1月以降のそば打ち道場で振舞われる予定です。

統計情報	世帯数 (戸)	男性 (人)	女性 (人)	合計 (人)
令和4年10月末	1,158	1,394	1,404	2,798
前月比	-2	0	-7	-7
前年同月比	-11	-43	-61	-104



休眠こいのぼり大募集!

昨年度に引き続き、おうちにしまったまま
で今後使う予定が無い「こいのぼり」を募集
中です!

集めたこいのぼりは、興田市民センター敷
地内のポールに掲げます。

【募集内容】

★口紐等^{くちひも}に破損が無いもの。吹き流しは OK、
矢車・ポール・箱等は不要です。

★集める対象地域は不問です。

※集めたこいのぼりは返却しません。

※謝礼等はありません。

※お名前の表示及び公表はしません。

【申し込み・問い合わせ先】

興田地区振興会事務局（電話 74-2201）



減らそう塩分! 伸ばそう寿命!

鶏がらスープの素を使って、いつもとは
ちょっと違った味わいに! 和風だしの素でも
おいしく作れます。

【たらの具だくさん汁】

【材料】（4人分）

- ・まだら…3切れ（240g）
- ・白菜…1/8株（250g）
- ・えのきだけ…1/2袋（65g）
- ・ごぼう…1/3本（50g）
- ・にんじん…1/3本（50g）
- ・長ねぎ…1/2本（50g）
- ・水…600ml ・酒…大さじ 1/2
- ・みそ…大さじ 1 と 1/2
- ・鶏がらスープの素…小さじ 1

《1人分の栄養価》

エネルギー 88kcal、塩分 1.4 g

【出典元：公益財団法人味の素ファンデーション「ふれあいの赤いエプロンプロジェクト ありがとうレシピ集」から】

THE
AJINOMOTO
FOUNDATION

【作り方】

① たらは熱湯にくぐらせくさみを取り、一口大に切る。

② 白菜はザク切りにし、芯と葉

に分ける。えのきは根本を切り、半分の長さ
に切ってほぐす。ごぼうは包丁の背などで皮
をこそげ、斜め薄切りにし 10 分程水につけ
る。にんじんは皮ごと半月切りにする。長ね
ぎは斜め切りにする。

③ 鍋に水と酒、ごぼう、にんじんを入れて
火にかけ沸騰したら、白菜の芯、えのき、鶏
がらスープの素を加え、野菜に火が通るまで
煮る。

④ ③にたらと白菜の葉を加え、たらに火が
通ったらみそを溶き入れる。最後に長ねぎを
加え、ひと煮立ちしたら火を止める。

